



平成 24 年 8 月 30 日

各 位

会 社 名 新日本製鐵株式會社
 代表者名 代表取締役社長 宗岡 正二
 (コード番号 5401 東証 大証 名証 福証 札証)

事業用資産の減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日 8 月 30 日開催の取締役会において、平成 25 年 3 月期第 2 四半期に、特別損失として事業用資産の減損損失を計上する方針と致しました。これに加えて、本日の取締役会決議に基づき、事業提携の深化という所期の目的を果たしたこと等により住友金属工業株式会社を売却する予定であることから、平成 24 年 7 月 30 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせ致します。

記

1. 事業用資産の減損損失の計上について

(1) 減損損失発生理由

広畑製鉄所及び堺製鉄所は、超円高及び鋼材市況の低迷により継続的に赤字を計上しております。

コスト改善計画及び足下の鋼材市況の低迷等も踏まえ、将来計画に基づいたキャッシュフローを算定した結果、両所の保有する事業用資産の帳簿価格について、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、将来キャッシュフローの現在価値にまで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上する予定であります。

なお、広畑製鉄所及び堺製鉄所は将来継続してキャッシュフローを確保する見通しであるため、従来通り、生産拠点として事業を継続致します。加えて、今後ともコスト改善による競争力向上・顧客ニーズに応えた新商品開発による新規需要の捕捉等、一層の収益改善に取り組みつつ、鋼材の安定供給、安定的雇用の確保、地域経済への貢献を果たしてまいります。

(2) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期における減損損失

1,200 億円程度

2. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,950,000	10,000	85,000	13.51
今回修正予想(B)	1,950,000	10,000	155,000	24.64
増減額(B)-(A)	0	0	70,000	
増減率(%)	0.0	0.0	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	2,027,801	94,211	48,775	7.75

修正の理由

上記事業用資産の減損損失及び当社が保有する住友金属工業株式の売却(予定)等を踏まえた新たな予想値を得ましたので、公表致します。なお、平成 25 年 3 月期(通期)の業績見通しにつきましては、中期経営方針とあわせて、平成 24 年 10 月 1 日に予定している住友金属工業(株)との統合後、公表する予定です。

(注)本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上

(お問い合わせ先)総務部広報センター TEL : 03-6867-2135, 2146, 2147